（第二種）（明治一年一年五月九月廿三日第三種郵便物認可）　昭和十八年十二月二十日（月曜日）　臺灣日日新報　第一万五千七百三十五號　（一）

必勝の決意を反映
非戰時的施策拂拭
八十四議會意義頗る重大

【東京發】第八十四回帝國議會は開院式に於ける勅語の渙發に依り十二月二十四日まで延長されることとなつたが、今次議會は政府が第三年目に當り新たに米英撃滅の戰爭目的に邁進し來るべき決戰の段階を突破するために、その施策の根本的變革を期し、その實現を議會に求めんとするところの議會であるとともに、その實に重大なる意義を有するものである。

議會　を通じて一貫國民の各層の總意をすべて開陳してこれを政府に負荷せしめんとするところより政府はこれに應じてその施策の根本的變革を斷行し、その實現を議會に求めんとするところの議會である。

政府　の必勝の信念を以て苛烈なる戰局に對處し、八十四議會をして必勝議會たらしむべく開院式に賜はつた勅語を奉戴して、一億國民は勿論、政府は議會の協賛を得て、戰爭完遂に邁進しなければならない。即ち政府は國內體制の强化、その施策の根本的變革を斷行するとともに、國民各層の總意を結集して、戰爭完遂に邁進しなければならない。

正式　の議事の開始は二十五日の議會において、翌二十六日は法律案委員會において、二十七日は本會議において、それぞれ政府の施政方針演說に對する質疑應答が行はれ、二十八日から休會に入り、來る三十一日の議會において、正式に政府の施政方針演說に對する質疑應答が行はれ、一月一日は休會、二日から本格的に議會の審議が開始されることとなつてゐる。

議會側の準備進捗

戰爭遂行に關する絶對の信念を基調とする國民各層の總意を結集して、戰爭完遂に邁進すべき今次議會に對しては、政府は勿論、議會側においても、その準備は着々進捗してゐる。

衆議院　では二十日午前十時から議院運營委員會を開催し、今次議會の會期を一月二十四日まで延長することとなつてゐるが、二十四日の翌日は閣議と議院の協議を行ふこととなつてゐるが、二十五日から休會に入り、二十六日から本會議を開き、二十七日から委員會を開くことに決定した。

貴族院　では二十日午前十時から議院運營委員會を開催し、今次議會の會期を一月二十四日まで延長することとなつてゐるが、二十五日から休會に入り、二十六日から本會議を開き、二十七日から委員會を開くことに決定した。

犠牲顧ず無暴に挑戰
敵軍の苦悶端的に露呈

敵は更にブーゲンビル陸軍を增强して行くとともに、ラバウルを目指して盛んに空襲を加へ來つてゐるが、敵の航空戰力は我が方の比ではなく、我が方は敵の空襲を物ともせず、ブーゲンビル陸軍の增强に邁進してゐる。

優先　的に航空化すべき新鋭機種に關する決戰十一機種の增産に拍車をかけるとともに、その增産に當つては、生産の隘路を打開し、生産の飛躍的擴充を圖ることとなつてゐる。

日泰文化協定一周年

廿一日、記念祝賀のタ

【東京發】二十一日は日泰文化協定一周年に當るので、タイ文化會議では同日午後六時から東京會館において記念祝賀のタベを開催することとなつてゐる。

彼我の航空戰熾烈
ニューギニア方面　敵出撃執拗

週間戰況

【東京發】◎北太平洋方面　地上作戰並に航空作戰共に引續き活潑に行はれつつあるが、敵は我が地上部隊の攻撃に對し、その增援を企圖しつつあるも、我が陸軍部隊は敵の增援を撃滅しつつあり、敵は我が航空

勇躍・國家の急に赴く

壯んなるかな決戰乙女の意氣

意氣まさに沖天

志願兵 志願者殺到

廿日締切

死鬪・實に廿日

不屈の鬪魂陣地を死守

北ビルマ

日本が目標だ

警戒せよ敵の反攻

帶谷亞丸座談會(下)

偲べ、南溟の決戰場

小癪な米の尺取蟲戰法

敵發見が最大の樂しみ

潛艦乘組員の、この鬪魂

共榮圈、南方便り

皇軍に協力の義勇軍(昭南)島発電

日本のジャンケンポン(昭南)日本の軍人がジャンケンポンを始めたのは、昭和の初めのいたるところ日本軍が見られる様になつて一年前後、昭和の初めのいたるところ日本軍が見られる様になつて一年前後、昭和の初めのいたるところ日本軍が見

一老婆の赤心……勇士を感激さす

皇奉戰時貯蓄動員 本部 本年最終の定例幹事會

鮮やかな擔架操法 日婦聖北州支部管下會員

男性神經衰弱

銅像の代替 工藝セメント像

歌行燈

今日の映画

新竹の映画

基隆劇場

有樂館

新世界劇場

芳乃館

明治館

大平館

太和劇場

羅東座

宜蘭座

昇平座

基隆世界劇場

旭劇場

中央劇場

臺灣日日新報社

明るい名刺 精美堂

會葬御禮 笹原ヒデ

二男山田勝治儀

講習生募集

洋裁ト技藝生徒急募

實務員養成講習會

日本名武托殿

林輝坤殿

親戚一同

木下清水

養母ハル儀

惠谷壽

山口由三

滿尾君和

遠水亮彥

丸岡道夫

夕刊 臺灣日日新報 (等二種) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) 昭和十八年十二月二十日 (月曜日) 臺灣日日新報 第一万五千七百三十五號 (一)

軍需省事務を簡素化

省令の廢止委讓百廿件

【東京發】軍需省は愈々十四日の軍需省官制の改正、同省事務の簡素化、中央地方機關の整理等に關する閣令、省令の改正を行ひ、これを公布施行することとなつた。今回の改正は、軍需省官制の改正、軍需省の地方機關たる地方軍需局及び自動車整備工場管理所官制の廢止、軍需省の所掌事務に關する勅令、省令の改廢、軍需省の所掌事務の一部を地方長官に委讓する等の件を内容とするもので、十九日これを閣議に上程した。今回の改正は、軍需省官制を改正し、軍需省の地方機關たる地方軍需局及び自動車整備工場管理所を廢止するとともに、從來軍需省の所掌に屬する事務の一部を地方長官に委讓し、又從來軍需省の所掌に屬する事務の一部を廢止し、或は從來の勅令を省令に改めて簡素化を圖るとともに、從來省令を以て規定されてゐる事項の一部を地方長官に委讓し、或は從來の省令を廢止し、或は從來の省令を勅

雄々し最前線に…

感謝の日赤臺灣救護班 敢闘する白衣の天使

十二月八日を期して第二回臨時救護班の出動を見たが、今回の出動は大東亞戰爭の勃發に際し、我が日赤臺灣支部が全島の醫師、看護婦の中から選ばれた精鋭を以て編成したもので、出動の目的地は南方戰線の某地域であるが、出發に當つて、臺灣總督府では、特に左の如き感謝狀を贈つた

感謝狀

日本赤十字社臺灣支部救護班

今般大東亞戰爭ニ際シ、救護班ヲ編成シ、出動ニ當リ、特ニ左ノ如キ感謝狀ヲ贈ル

昭和十八年十二月八日

臺灣總督　長谷川清

當時 ラバウルは敵の夜間爆撃が激しく

【大阪支社特電】中部軍管下の第百師團第百四聯隊特別志願兵として、昭和十六年第一線に出動、同十七年第一回臨時召集を受けて再び第一線に出動、同十八年三月二日朝敵少將、同師團參謀長以下多數を捕虜として、同師團の軍旗に榮譽の金鵄勳章を飾つた、同師團は、昭和十年、十七の聯隊區司令部の編成以來、同師團管區から出動した將兵は實に十萬、十七の聯隊區司令部の編成以來、同師團管區から出動した將兵は實に十萬、十七の聯隊區司令部の編成以來、同師團管區から出動した將兵は實に十萬、

臺灣學徒志願兵檢査

概ね良好 進藤大佐談

【大阪支社特電】中部軍管下の各聯隊區司令部で擧行した臺灣學徒志願兵特別志願兵檢査は十五、十七の兩日間に亘り、大阪、堺、岸和田、豐中、吹田、守口、枚方、布施、八尾、東成、西成、東淀川、東住吉、生野、住吉、東成、西成、東淀川、東住吉、生野、住吉、東成、西成、東淀川、東住吉、生野、住吉、

東久邇若宮 同妃兩殿下 橿原神宮に御參拜

【奈良發】十八日午前參時二十分、東久邇若宮同妃兩殿下には、特別仕立の列車にて奈良驛に御到着、直ちに御自動車にて橿原神宮に御參拜、午後三時二十分、同神宮を御發、同四時奈良驛發の列車にて歸京の途に就かせられた

責任者に熱意不足

臺北州下 闇打ちに防諜演習

【臺北州下特電十九日發】臺北州下に於ては、去る十六日より十八日迄の三日間、州下一齊に防諜演習を實施したが、今回の演習は從來の如き單なる防諜思想の普及徹底を目的とするものではなく、實際に於ける防諜活動の實踐力を養成するに重點を置き、從つて演習の方法も從來の如き單なる講演會、座談會等の開催を避け、專ら實際に即した演習を行つたが、演習の結果は概ね良好であつたが、一部には演習を單なる形式的のものと考へ、從つて演習に對する熱意に缺ける點があつたことは遺憾であつた、

國語常用へ猛運動

花蓮港 盛り上る青年の熱意

花蓮港發】國語常用運動は、花蓮港廳下に於ても、去る十六日を以て發足したが、初日は十六日午後一時から、花蓮港公會堂に於て、國語常用運動實踐大會を開催、廳下各官公署、學校、團體、青年團、國語講習會等の代表者約三百名參集、午後一時半、開會の辭に次いで、國語常用運動の趣旨説明、國語常用運動實踐事項の決定、國語常用運動實踐の決意表明等があり、午後四時半、盛會裡に散會した、

重慶宣傳を粉碎

汕頭放送局愈よ開設

【汕頭特電十九日發】汕頭市が民衆啓蒙の重要都市たるに鑑み、重慶側が此の地に無線放送局を設置して、盛んに抗日宣傳を行つてゐるので、之が粉碎の爲め、今回汕頭放送局を開設することとなつたが、十九日午後二時より、汕頭市内の各所に於て、盛大に祝賀の催しが行はれた、

産業戰士督勵

坂口臺北州知事各工場視察

臺北州知事坂口孝一郎氏は、十六日午後より、管内各工場を視察したが、同知事は、先づ午後二時、基隆市内の某工場を訪ひ、同工場の作業狀況を視察した後、同工場の從業員に對し、大東亞戰爭の現段階に於ける國民の任務の重大性に鑑み、各自職場に於ける生産增强に一層の努力を拂ふべき旨を懇ろに訓示した、

全島初の試み

三峽街の國語普及計畫期待

新竹州三峽庄では國語普及に關し國語普及會を組織し、昨年十月より實施中であるが、今回更に國語普及會を擴大强化し、國語普及の徹底を期することとなり、十二月十日午後二時より、三峽公會堂に於て、國語普及會總會を開催、役員改選を行ふ筈であるが、新會長には、山崎三峽庄長が就任、副會長には、三峽國民學校長、三峽庄國語普及會長が就任する豫定である、

映畫になる"勸進帳"

開演中撮影機を据つ放し

【東京發】我が國獨特の藝術たる歌舞伎と映畫とを結合せしめ、歌舞伎の藝術的價値を高めると共に、映畫藝術の向上を圖らんとする目的の下に、松竹株式會社では、歌舞伎座に於ける歌舞伎の演技を、そのまま撮影機に收めて、映畫として上映することとなり、第一回作品として、十二月歌舞伎座興行の「勸進帳」を撮影することとなつた、

獨逸空襲時の竊盜犯は銃殺

【ベルリン十九日發同盟】獨逸空襲時の竊盜犯人に對しては、嚴重なる處罰を以て臨むこととなつたが、十九日附を以て大東亞戰爭に於ける獨逸國防軍最高司令部は、「大東亞戰爭を繞る獨逸國防軍の立場」と題する次の如き聲明を發表した、

炭業報國會組織

新竹州官民一體の突擊

【新竹特電】臺灣十大重要産業の一たる臺灣炭業の增産に關しては、既に屢々述べて來たところであるが、その增産に關する具體的方策として、新竹州官民一體となつて、炭業報國會を組織し、增産に邁進することとなつた、

來島（五）

村松梢風作　中一彌畫